



◀ 庁舎駐車場の太陽光パネル

# 新年を迎えるにあたり

世界情勢を見てもみますと、いまだに終息する気配が見えない新型コロナウイルスの感染や、ロシアのウクライナに対する軍事侵攻の長期化により、食料・資源などの供給不足や価格上昇、また日本においては円安の極端な進行が国民の生活や企業活動へ大きな影響を及ぼしています。市民の皆さまの負担軽減

や事業者の応援のため、復興応援券の発行や燃油・原材料等高騰対策支援金交付事業などを実施しました。今後の情勢を伺いながら適宜対策を講じていきます。

さて、令和4年は台風11号、14号と非常に強い台風が佐賀県を通過しました。事前の報道では過去最強クラスと伝えられ、大きな災害や被害が発生するおそれがあったため、私たちは早い段階からその対応について幾度となく庁内で協議し、避難所開設を含め、さまざまな準備を行いました。今回の台風で、人命

にかかわるような被害が無かったことは台風の規模からして救いだったと考えています。

また、令和4年に市では二酸化炭素排出実質ゼロに取り組む「ゼロカーボンシティ」宣言を行いました。国の2050年

カーボンニュートラルの宣言を受け、防災機能の強靱化のみならず、今後の脱炭素社会にも貢献できる手法として再生可能エネルギー設備を庁舎に導入しました。これは、脱炭素社会の先進的施設になると考えています。

令和5年は、市フットボールセンターのオープンを予定しており、地域交流拠点として市民の皆さまが活動・活用していく場となるような仕掛けづくりをしていき、誰もがスポーツを楽しみながら健康づくりができる笑顔にあふれたまちづくりを目指していきます。

また、牛津川遊水地整備、佐賀唐津道路整備などの事業を進めるために今後も尽力していきます。

さらに、小城駅、牛津駅のピアノを活用したイベントの実施や、市民の手作り



▲ 小城市フットボールセンター (仮称) 完成予想図

による映画の製作など新たな文化が芽生えており、スポーツにおいても全国大会などで活躍する個人や団体が増えてきました。今後も市民の皆さまといっしょに文化とスポーツでのまちづくりを進めていきたいと考えております。

令和5年も、市民の皆さまにとりまして良い年でありますよう祈念申し上げます。

令和四年十二月吉日



市長 菅野 泰

